

2024年「耳鼻咽喉科月間」実施報告書

2024年3月1日～31日

一日耳鼻都道府県地方部会からー

都道府県	無料相談の実施状況 実施：35地方部会	講演会・映画会などの実施状況 実施：41地方部会	報道機関の協力状況・ほか 実施：47地方部会
北海道	耳の日記念「耳の無料相談会」を道内4会場で行った。 相談会の内容： 1. 耳と聞こえについての医療相談 2. 耳と聞こえについての福祉相談 3. 耳と聞こえについての補聴器相談 会場： 釧路 2月18日（日） 来場者数 18名 函館 2月25日（日） 来場者数 26名 旭川 2月28日（水） 来場者数 33名 札幌 3月1日（金） 来場者数 52名	◇東京都地方部会との合同イベント 日時：2024年3月3日（日） 会場：東京医療センター（東京都目黒区） 内容：難聴当事者と関係者を対象とした講演会 ◇人工内耳装用児によるYMCAダンス参加イベント 日時：3月17日（日） 会場：エスコンフィールド（北広島市） 内容：プロ野球日本ハムファイターズ対読売ジャイアンツのオープン戦5回裏終了時にファイターズガールズと共にYMCAダンスを披露した ◇「聞いておきたい認知症と難聴のはなし」 市民・医療者向け公開講座 日時：3月28日（木） 会場：釧路赤十字病院（釧路市） 内容： ・「より良い聞こえで脳を活性化～補聴器を上手に使いましょう～」新谷朋子（とも耳鼻科クリニック） ・「ここまで進んだ人工聴覚器」高野賢一（札幌医科大学） ◇「札幌がんセミナー・北海道医師会 市民がつくる春のがんセミナー2024」協賛講演 日時：3月30日（土） 会場：北海道医師会館8階 A会議室（札幌市） 内容：「くち・みみ・はな・のどのがん～頭頸部がんについて～」本間 明宏（北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）ほか ◇日本アレルギー協会北海道支部との共催による医療講演 日時：4月27日（土） 会場：かでる2.7（札幌市） 内容：「アレルギーを克服しよう-アレルギー最新情報」 ・「アトピー性皮膚炎」氏家 英之（北海道大学病院 皮膚科） ・「気管支喘息」南 幸範（旭川医科大学病院 呼吸器内科） ・「食物アレルギー」野上 和剛（札幌医科大学附属病院） ・「アレルギー性鼻炎」熊井 琢美（旭川医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）	・ポスターの配布を行った。 ・「耳の無料相談会」については北海道新聞社の社告掲載及び開催後の記事掲載があった。 ・加齢性難聴に関するポスターおよびチラシ作成と配布

青森県	日時：2024年3月30日（土）14:00-16:00 会場：中三弘前8階 スペースアストロ 講演後、補聴器の試用を含めた難聴相談を行った。	①市民公開講座 「アレルギーとの上手な付き合い方」 日時：2024年2月23日（金）14:00～16:00 会場：中三弘前8階 スペースアストロ 講演： 1. 「2024年の青森県スギ花粉飛散予測」 高畑淳子（弘前大学耳鼻咽喉科） 2. 「～あなた（喘息）と生きる・あなた（喘息）と共に生きていく～」 糸賀正道（弘前大学呼吸器内科） 3. 「アトピー性皮膚炎ってどんな病気？～最新の治療を中心に～」 赤坂英二郎（弘前大学皮膚科） 参加者数：約30名 ②市民公開講座 「耳の日講演会」 日時：2024年3月30日（土）14:00-16:00 会場：中三弘前8階 スペースアストロ 講演：「聞こえで困っていませんか？～難聴の予防と対応～」 後藤真一（弘前大学耳鼻咽喉科） 参加者数：約70名 ③市民健康づくり講座 日時：2024年3月7日（木）13:30-15:00 会場：八戸市福祉公民館 講演：「加齢に伴う耳の病気について」 金田裕治（かねた耳鼻科医院）	・ポスターの配布を行った。
岩手県	耳の日特別企画「聞こえを大切にする日」 日時：2024年3月3日（日）11：00～ 会場：盛岡市大通会館「リリオ」 耳に関する無料相談会を講演会終了後希望者に対して施行。会場にて当日受付。 相談担当者；県内耳鼻咽喉科専門医7名（持ち回りにて、補聴器専門医含む） 相談者；19名（27歳～86歳） 盛岡市内の方が多かったが、県北、他県の方も参加して下さり、難聴や補聴器の適応、人工内耳、耳鳴の治療など、多岐にわたる内容だった。前回まで行っていた診察・簡易聴力検査は、コロナ等の感染拡大を懸念し施行しなかったが、出口調査では満足の声が聞かれ、明日からの耳鼻科受診につながる様な内容だった。	耳の日特別企画「聞こえを大切にする日」 日時：2024年3月3日（日）10：00～11：00 会場：盛岡市大通会館「リリオ」 耳の講演会： 「きこえに関する耳よりなはなし」 池田怜吉（岩手医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科） 入場無料予約不要、要約筆記あり（岩手県視聴覚障がい者情報センターから4名） 後援：岩手県・県医師会・盛岡市・市医師会・岩手医科大学・大学医師会 当日は大雪に見舞われたが約70名の参加者で、会場は満席となった。 池田先生は、難聴の種類・治療・補聴器や人工内耳の適応や補助の実態など、手術の動画等も用いて解りやすくお話され、好評であった。 また、今回は会場のスタッフはすべて耳鼻咽喉科頭頸部外科の医師で担当し（岩手医大の全面協力＋岩手県地方部会今年度担当・総勢22名）久々の対面での耳の日企画にオール岩手で臨むことが出来た。	・ポスターの配布を行った。 ・岩手県地方部会独自にポスターを作成：「耳の日企画 聞こえを大切にする日」～私の声、あなたに届いていますか？～自分の悩みはみんなの悩み、耳鼻科医、補聴器相談医がお力になります！ と銘打ち、講演会と無料相談会の告知を行い、各関連病院、地方部会員、認定補聴器店などにA3版150部配布した。 ・岩手県医師会報に耳の日企画の告知。 ・岩手日報（新聞）「お元気ですか（岩手県医師会からのお知らせコーナー）」に耳鼻科月間の説明と特別企画の告知。 ・盛岡タイムス（新聞）にて告知。 ・盛岡市、近隣市町村の広報にて告知。 ・遊悠（盛岡市タウン誌）にて告知等。 ・講演会会場1階にて、耳に関する啓蒙のポスター・パネル、補聴器、人工内耳に関する展示、関連団体のパンフレットなどを展示した。協力団体は以下に記載。 岩手県中途失聴、難聴者の会・盛岡市聴覚支援学校・岩手県立一関清明支援学校・人工内耳コクレア社・（県内認定補聴器専門店5店）：岩手リオン補聴器センター（宮古・大船渡・花巻・北上・一関・水沢店含む）・メガネの水晶堂・マエカワ補聴器店・ブルーム盛岡店・補聴器一番館 ・展示室内にスクリーンを設け、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会公式YOU TUBEから耳に関するものを選び自由に閲覧できるようにした。非常に好評だった。

宮城県	市民公開講座終了後に対面での無料相談を実施した。 ・相談コーナー・聴力検査14：45～15：15 相談コーナー（専門医4名）：9名 聴力検査（言語聴覚士2名）：9名	講演会を行った。 日時：令和6年3月3日（日）13:30～15:15 会場：東北大学医学部星陵オーデトリウム講堂 ・講演会 13:30～14:30 司会：宮崎浩充（長町南めまい耳鼻咽喉科クリニック） 「中耳炎、扁桃炎、副鼻腔炎のおはなし」 角田梨紗子（東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「難聴・耳鳴りと補聴器のおはなし」 鈴木 淳（東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） ・質疑応答 14:30～14：45 参加者：45名 アンケート提出：39名	・ポスターの配布を行った（東北大学病院各所、県内関連病院・開業医、補聴器販売店、名義後援各社、公共機関他）。 ・チラシ・ポスターを仙台市営地下鉄南北線、東西線の各駅（50箇所）に掲示した。 ・リビング仙台広告に掲載した。
秋田県	日時：2024年3月3日（日） 市民公開講座終了後14：00～16：00 会場：大曲厚生医療センター玄関ホール 補聴器相談医他、耳鼻咽喉科医数名と補聴器認定業者6社で各ブースを設置し、市民公開講座に出席された方や、当日飛び込みの方（約10組20人）に対して、耳の無料診察、難聴や補聴器の相談、業者による補聴器の無料装用体験を行った。	市民公開講座 日時：2024年3月3日（日）13：00～14：00 会場：大曲厚生医療センター大会議室 講師は秋大耳鼻咽喉科医師2名 ・講演1「難聴と補聴器の使用について」 佐藤暢子（秋田大学耳鼻咽喉科）。 佐藤医師は幼少期より補聴器を装用しており、実体験に基づく補聴器使用の効用とピットホールについてのお話いただいた。 ・講演2「今日から役立つ難聴と認知症の関係～予防と治療について～」 富澤宏基（秋田大学耳鼻咽喉科） 難聴と認知症の関連、その予防について分かりやすくお話しいただいた。 また、講演会の前、11時より秋田県南部を中心とした補聴器相談医、認定補聴器業者、補聴器に関わる言語聴覚士、行政（横手市）の4者による初の顔合わせ会を秋田県地方部会の補聴器キーパーソンと連携し、「補聴器フォーサム2024in大仙」と名付け、軽食をとりながら、現状の確認と今後の連携について会議を行った。また、来年以降、場所を変えて県北部での開催も予定している。	・ポスターの配布を行った。 ・市民公開講座について、事前に秋田魁新報社に取材を依頼、翌3月4日の紙面に写真付きで掲載された。 ・市役所、公民館、図書館、耳鼻咽喉科医院や病院周囲の院外薬局、大仙市内のスーパーマーケット等、約30カ所に、『3月3日はひな祭りと「耳」の日』のポスターとチラシを作成し掲示した。 ・文字起こし原稿とスライドのコピーを参加者、地方部会員と希望者、約60部を郵送した。
山形県	山形市と酒田市の2会場において、右記の市民公開講座にあわせて、オーディオメーターやアプリ「みんなの聴脳力チェック」を用いた「聴こえチェックコーナー（先着順）」を行い、難聴が疑われた参加者に対しては、「山形県補聴器相談医リスト」をもとに受診を促した。	山形市と酒田市の2会場において、「難聴と認知症 補聴器と人工内耳による対応」をテーマとした市民公開講座を下記のとおり実施し、「加齢性難聴の啓発パンフレット」と「山形県補聴器相談医リスト」を配布した。 講演参加者：約70名、聴こえチェック参加者：約40名 【山形会場】 日時：2024年3月3日(日)13：00～15：00 会場：山形市総合福祉センター 内容：①講演会「難聴と認知症、補聴器と人工内耳」伊藤 吏（山形大学）、千葉寛之（新潟医療福祉大学） ②「聞こえチェックコーナー」（先着順） 【酒田会場】 日時：2024年3月3日(日)14：00～16：00 会場：日本海総合病院 内容：①講演会（山形会場の講演録画上映）②「聞こえチェックコーナー」（先着順）	・耳鼻咽喉科月間「難聴と認知症 補聴器と人工内耳による対応」のポスターの作成し、県および山形市の協力により、山形市ホームページ、山形市報、県内の各認知症医療センター、地域包括支援センター、市内公民館、市内コミュニティセンターに配布し、広報活動を行った。 ・「加齢性難聴啓発パンフレット」と「山形県補聴器相談医リスト」を作成し、上記施設に加え、山形市医師会、酒田地区医師会、鶴岡地区医師会、米沢市医師会にも配布し、耳鼻科以外の医療者関係者が簡便に高齢難聴者の耳鼻科受診を促すことができるように啓発を行った。

福島県	3月3日（日）福島市のコラッセふくしま 市民公開講座（後半）として認定補聴器専門 店3店による補聴器の展示と相談、体験 を行った。会場には福島県地方部会員（耳 鼻咽喉科専門医）5名が待機し、希望者に よる相談を受けた。	市民公開講座（前半）講演会 日時：3月3日（日） 会場：福島市のコラッセふくしま ・花粉症について知ろう！（室野重之） ・難聴について知ろう！（小川 洋） ・補聴器について知ろう！（菊地大介） 90名が聴講した。	・ポスターの配布を行った。 ・耳鼻咽喉科月間と市民公開講座について 地方部会長が地元紙1社を訪問し、「花粉 症や難聴の治療方法など解説」の記事とし て掲載された（福島民報2月26日付）。 ・耳鼻咽喉科月間に関する啓発記事ならび に市民公開講座の案内が地元紙2紙に掲載 された（福島民報3月1日付全面広告、福島 民友3月3日付半面広告）。 ・「難聴の影響など解説」の記事として市 民公開講座の様子が地元紙に掲載された （福島民報3月4日付）。
茨城県	講演会参加者に対して講演会終了後無料相 談を実施した。	講演会 日時：3月10日（日） 会場：土浦市 「加齢性難聴と認知症」 田淵経司 （筑波大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）	ポスターの配布を行った。
栃木県	2024年3月3日（日）10：00～13：00 会場：済生会宇都宮病院みやのわホール 相談医は、済生会宇都宮病院、自治医科大 学、獨協医科大学より各1名の計3名担当し た。同日開催の耳鼻咽喉科月間市民公開講 座との兼ね合いで、例年より時間を短縮し ての実施となったが、3月1日の新聞記事 を見て来場される相談者も多くいた。 年齢分布は70～80歳代が9割を占めていた。 相談内容では、耳の聴こえに関する相談が8 件、耳鳴り5件、めまい2件、補聴器3件、耳 掃除の方法など、耳に関する相談が多く占 めていた。 例年より開催時間が短く、相談者の数も減 少していたが、じっくりとお話を聞くこと が出来、「相談に来てよかった」というお 声を頂くことが多くあった。	・市民公開講座「とちぎ“耳の日”講演 会」を栃木県と共催で行った。 日時：2024年3月3日（日）13:00～14:00 会場：済生会 宇都宮病院 南館 みやのわ ホール 内容：「難聴をあきらめない～補聴器によ る脳のトレーニングできこえを取り戻す！ ～」 演者：新田 清一（済生会宇都宮） 参加者：270名	・ポスターの配布を行った。 ・地元紙の下野新聞 令和6年3月1日（金） 紙上では、済生会宇都宮病院 耳鼻咽喉科の 新田清一先生の「補聴器満足度 日本低く 適切なトレーニング必要」の取材記事が掲 載された。
群馬県	日時：2024年3月3日（日） 会場：群馬大学医学部附属病院内 刀城会館 耳鼻咽喉科専門医、補聴器相談医が補聴器・ 人工内耳やめまい・耳鳴り、難聴の原因と治 療などについての相談に応じた。 COVID-19対策のため3密回避として完全予約 制とした。 相談者:11名	講演会 日時：2024年3月3日（日） 会場：群馬大学医学部附属病院内 刀城会館 「耳が健康な脳を守る」 茂木雅臣（群馬大学医学部附属病院 耳鼻 咽喉科・頭頸部外科） 参加者:24名	・ポスターの配布・掲示 ・上毛新聞に相談会・講演会の告知掲載 ・FMぐんまでの講演会告知
埼玉県	実施していない。	・日耳鼻埼玉県地方部のYouTubeに一般の 方向けの頭頸部外科月間啓発動画を新たに2 本配信し、Twitter・HP等で案内を行った。 （1）外リンパ瘻ってなんですか？ （2）高度難聴に対する人工内耳について ・埼玉県と共催で「耳の日」記念つどい講 演会をオンデマンドで開催した。 （1）「きこえ」を取りもどすと、人生に 新たな色加わる （2）音やことばを、耳に優しく伝えるた めに	ポスターの配布を行った。
千葉県	耳の健康と補聴器の無料相談会を実施し た。 日時： 2024年3月3日（日）13：00～17：00 会場：富里市中央公民館 参加者：4名	かしわ元気塾（市民団体） 「花粉症重症化ゼロ作戦2024」 日時：2024年2月18日（日） 花粉症重症化予防に関する講演 米倉修二（千葉大学医学部附属病院）	ポスターの配布を行った。

東京都	実施していない。	・各専門領域の先生による動画を作成し、YouTubeで一般向けに配信を行った。また、これらの動画配信を広く知っていただくためにポスターを作成し、地域医療に携わる先生方へ配布し掲示を依頼した。 1. 聴覚：南 修司郎（東京医療センター） 「最新の聴覚ケアに触れる、学ぶ、体験する」 ①World of Hearing ツアー ②補聴器で限界を感じたとき 2. 鼻科：鴻 信義（東京慈恵会医科大学） 「慢性副鼻腔炎 ー長引く鼻水、鼻づまりー」 3. 音声言語・嚥下医学分野：田山二郎（国際医療研究センター） 「声 と 健 康」 ・「耳の日」講演会 日時：2024年3月3日（日）10：00～12：00 会場：東京医療センター 参加者：80名 特別講演を2題行った。1 題目は人工内耳を装用している患者さんに、装用に関する感想や工夫をお話ししていただいた。2 題目は札幌医大の高野賢一先生に難聴を持つ方の防災の心得についてお話ししていただいた。聴覚障害の方々との実際の防災訓練も行った。	・月間ポスターの配布を行った。 ・YouTube動画配信を広く知っていただくためにポスターを作成し、地域医療に携わる先生方へ配布し掲示を依頼した。
神奈川県	難聴と補聴器の無料相談会 日時：2024年3月3日（日） 会場：神奈川県総合医療会館 補聴器メーカーにご協力いただき、一般市民を対象に行った。 補聴器相談医：8名 認定補聴器技能者：15名 来場者：18名 展示ブース：4社	実施していない。	ポスターの配布を行った。
山梨県	講演会終了後、地方部会長と講演者、他7名の耳鼻咽喉科専門医による相談会を実施した。3名の補聴器技能者も補聴器についての相談に対応した。	講演会 日時：2024年3月3日（日）13：30～14：30 会場：山梨県立図書館 多目的ホール 「難聴と補聴器：認知症は予防できる？」 黄 淳一（市立甲府病院耳鼻咽喉科） 講演会は60名ほどの参加者があり、大変わかりやすい内容であったとの皆様からの感想があった。	ポスターの配布を行った。
新潟県	【新潟市】 実施していない。 【三条市】 「耳の日」無料相談会 日時：2024年3月2日（土） 会場：三条市総合福祉センター 耳鼻咽喉科医5名による無料相談 参加者：28名	【新潟市】 耳鼻咽喉科月間 市民公開講座「知って得する！補聴器と認知症の耳よりなお話し」 日時：2024年3月2日（土）14：00～15：30 会場：新潟ユニゾンプラザ 「意外と知らない！難聴は認知症を引き起こす」泉 修司（新潟大学） 「ここが聞きたい！補聴器と人工内耳の実際」八木千裕（新潟大学） 「新潟県は日本一！補聴器購入費の助成制度」大滝 一（大滝耳鼻咽喉科クリニック） 参加者：約30名 【三条市】 実施していない。	【新潟市】 ・補聴器業者と連携、ブースを設置して、市民に実際に補聴器や人工内耳に触れて頂く企画を行った。 ・新潟日報（朝刊、下越くらしの情報 weekly）に、添付の通り開催案内の広告を掲載した。 ・ポスターの配布を行った。 【三条市】 三條新聞に掲載された。

富山県	2024無料相談会 日時：2024年3月3日(日)10:00～12:00 会場：富山県民会館	2024市民公開講座 日時：2024年3月3日(日)10:00～12:00 会場：富山県民会館 《市民公開講座》 司会：伊東宗治（伊東耳鼻咽喉科クリニック） 講演1 「まぶたや口の動きに関わる耳鼻科の話」 中里 瑛（富山大学助教） 講演2 「聞こえと認知症」 森田由香（富山大学教授） 参加者：約30人	ポスターの県内各病院・診療所への配布を行った。
石川県	実施していない。	「耳の日イベント」～きこえの市民公開講座～ 日時：3月2日(土) 14：30～16：00 会場：金沢勤労者プラザ3階 講演内容：「難聴を改善させて認知症を予防しよう」杉本寿史(金沢大学医学部付属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科) 協賛・株式会社日本コクレア	・ポスターの配布を行った。
福井県	講演会終了後、聴覚相談会（無料）を行った。	医療公開講座 日時：2024年3月9日（土）14:30～16:30 会場：フェニックスプラザ 福井市民福祉会館 主催：福井大学医学部附属病院耳鼻咽喉科(株)コクレア 講演内容： 1. 『きこえと最新の難聴治療』 岡本昌之 （福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科） 2. 『“きこえ”だけじゃない？難聴以外の耳の病気』 木村幸弘 （福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科） 3. 『お子さんのきこえと発達』 齋藤杏子 （福井大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科）	ポスターの配布を行った。
長野県	実施していない。	医療健康フォーラム「めまいで困っていませんか？」 日時：2024年3月3日（日）13：00～15：00 会場：まつもと市民芸術館 ・市民公開講座 「耳のしくみとバランス調整」 「めまいの検査とめまいの種類」 工 穰、塚田景大（信州大学） ・特別講演 「原因不明のめまいは怖くない～めまいの克服にむけて～」 北原 紘（奈良県立医科大学） ・パネルディスカッション 参加者：550名	・ポスターの配布を行った。 ・信濃毎日新聞にご協力いただき、医療健康フォーラムの告知新聞掲載、聴講券の配布を行っていただいた。 ・3月31日に3月3日に行われた医療健フォーラムの採録が掲載された。
岐阜県	日時：2024年3月3日（日）14：30～15：00 会場：じゅうろくプラザ 耳の日のつどい講演会終了後、精神科、神経内科の先生2名にも入っていただき、耳鼻科のみならず認知症についての無料相談会をおこなった。	耳の日のつどい講演会 日時：2024年3月3日（日）13：00～14：30 会場：じゅうろくプラザ ・難聴と認知症～補聴器による聞こえのリハビリテーション～ 増田祐子（岐阜大学耳鼻咽喉科） ・認知症と難聴 田口真源（大垣病院院長 精神科） ・～70歳からの～補聴器入門 加古善伸（認定補聴器技能者）	・ポスターの配布を行った。 ・耳の日のつどいポスター配布 ・新聞に開催案内掲載

静岡県	実施していない。	動画を静岡県地方部会のホームページに公開した。 https://www.shizuoka-jibika.jp/ ①『先天性サイトメガロウイルス感染症と難聴』 喜多淳哉（浜松医科大学） ②『耳鼻科で扱う甲状腺疾患について』 瀧澤義徳（浜松医科大学）	・ポスターの配布を行った。
愛知県	実施していない。	・みみ・はな・のどの病気のリーフレットを作成した。 愛知県耳鼻咽喉科医会とともにリーフレットみみ・はな・のどの病気「急性感音難聴」を作成した。県内の全耳鼻咽喉科医療機関に送付・設置し、一般の患者向けに広く無料配布した。同疾患のあらまし、診断および治療についての正確な情報の提供とともに、3月が耳鼻咽喉科月間であることの広報を行った。	ポスターの配布を行った。
三重県	右記講演会後に実施した。50名がご希望され、8名の耳鼻科医専門医にて対応した。	講演会 「知ってほしい難聴のこと」 日時：2024年3月10日（日） 10：00～12：00 会場：鈴鹿市役所公民館 ふれあいセンター 坂井田 寛（三重大耳鼻咽喉科） 参加者：105名	・鈴鹿市の広報誌に掲載してもらった。 ・ポスターの配布を行った。
滋賀県	実施していない。	「聴こえの講演会」 日時：2024年3月21日（木）14:00～15:50 会場：滋賀医科大学リップルテラス 2階 「きこえのしくみと難聴」 松本晃治 （滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「補聴器の上手な選び方と使い方」 安本景太 （滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「最新の人工聴覚器について」 神前英明 （滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）	・ポスターの配布を行った。
京都府	耳と補聴器の相談会 日時：2024年3月3日（日）13：30～16：00 会場：京都府医師会館 事前予約制 公募した市民39名の医療相談と補聴器に関する相談を実施した。	耳の日記念講演会（web配信） 日時：2024年3月3日（日）13：30～3月17日（日）24:00 web配信（オンデマンド配信） 参加費無料、事前登録不要 主題 「聞こえを大切に」 講演1.「耳を大切に」 演者：大森孝一（京都大学） 講演2.「高齢者の難聴～補聴器の選び方と使い方～」 演者：中村高志（京都府立医科大学）	ポスターの配布を行った。

大阪府	実施していない。	・第28回耳の日セミナー「耳の健康を考える」 日時：2024年3月3日（日）13：30～15：00 会場：朝日生命ホール（大阪朝日生命館8階） 参加者：毎日新聞一般公募の273名（参加費無料） 講演1.「聞こえの仕組み」□ 須波浩之（一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事）□ 講演2.「難聴と認知症 一聴こえ8030運動」 猪原秀典（大阪大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授）□ 講演3.「快適な補聴器ライフを送るために～耳鼻咽喉科医による診断、処置、手術～」□ 日高浩史（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 准教授）□ □ ・介護・福祉、在宅医療者向けセミナー「高齢者の難聴とどう付き合うか」□ 日時：2024年3月3日（日）10：00～12：00 場所：淀屋橋サンスカイルーム9階□ 参加者：大阪府下で高齢者の介護・福祉、在宅医療等に携わる専門職（参加無料）40名□ 1. 難聴に関する医学的講座（補聴器相談医） 2. 補聴器に関する基礎講演（日本補聴器販売店協会） 3. 補聴器展示ブースによる体験コーナー（補聴器メーカー）□	・『耳の日』番組出演□ NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」17：00～17：07 音在信治（一般社団法人大阪府耳鼻咽喉科医会理事・おとぞい耳鼻咽喉科クリニック院長）□ 放送日：2024年2月14日（水）・28日（水） ・ポスターの配布を行った。
兵庫県	神戸市耳の日相談会 右記講演会後（15：00～16：00）に実施した。 相談者：（申込者のみ）18名	1. 神戸市耳の日講演会 日時：2024年3月3日（日）13：00～15：00 会場：中央区文化センター ・講演1 「難聴・補聴器の5つの誤解と最新の聴力改善手術」柴田敏章（JCHO神戸中央病院） ・講演2 「のみ込みにくい時に考えておくこと」藤田 彰（藤田耳鼻咽喉科医院） 参加者：52名 2. 播州地区 耳の日の講演会 日時：2024年3月14日（木）14：00～15：00 会場：明石市医師会館 「難聴について」 長谷川達央（明石市立市民病院） 参加者：15名	・ポスターの配布を行った。 ・「聞こえのフレイル」に関するリーフレットを作成し配布を行った。 ・神戸新聞紙上座談会 令和6年2月25日（日）朝刊掲載 美内慎也先生（兵庫医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 中川伸一先生（なかがわ耳鼻咽喉科クリニック） 高原慎 一先生（耳鼻咽喉科高原クリニック）
奈良県	日時：令和6年3月14日（木）15：30～ 市民公開講座&無料医療相談 場所：奈良県医師会館 （奈良県橿原市内膳町5-5-8） 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 協力者：日耳鼻奈良県地方部会員4名、全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員5名、奈良県医師会職員 状況：参加者から、めまい・難聴等の相談を受けた。また、補聴器装用に関する指導を行った。 参加者：25名 相談者：7名	日時：令和6年3月14日（木）14：30～ 市民公開講座&無料医療相談 場所：奈良県医師会館 （奈良県橿原市内膳町5-5-8） 主催：日耳鼻奈良県地方部会、奈良県耳鼻咽喉科医会、奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演：「難聴・ふらつき対策で認知症を予防しよう」 演者：奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 教授 北原紘	・ポスターの配布を行った。 ・3/2付け奈良新聞に講演会・無料相談を掲載し県民へ周知した。 ・補聴器販売店から、顧客へ案内状を送り周知した。
和歌山県	実施していない。	実施していない。	・ポスターの配布、貼付を行った。

鳥取県	右記講演会に併せ、耳鼻咽喉科医師による聞こえに関する無料相談会を開催した。 担当：矢間敬章（鳥取大学医学部耳鼻咽喉科）、他	講演会 日時：2024年3月3日（日）13：30～16：00 「鳥取県きこえない・きこえにくい子どもの支援セミナー」 演者：矢間敬章（鳥取大学医学部耳鼻咽喉科） 主催：鳥取県 後援：日耳鼻鳥取県地方部会 参加者：52名	・ポスターの配布を行った。 ・令和6年3月3日朝日新聞地方欄コラム「耳の日」に掲載された。 ・BSSラジオ「カニジルラジオ」2/24放送内で「鳥取県きこえない・きこえにくい子どもの支援セミナー」の広報を行った。
島根県	右記講演会実施後に聴力検査・無料相談会を実施した。	日時：2024年年2月23日（金）13:00～15：45 市民公開講座「きこえを取りもどそう」 講演1「きこえの仕組み－人工内耳の仕組み、リハビリなど－」 柴田美智子（島根大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 言語聴覚士） 講演2「いろいろな種類の難聴と治療法」 坂本達則（島根大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授）	ポスターの配布を行った。
岡山県	・認定補聴器技能士による補聴器や福祉機器の展示および相談 ・耳鼻咽喉科専門医による耳の病気相談、人工内耳相談、補聴器相談 ・言語聴覚士による聴力検査	・聴覚障害者について理解を深めるための講演、映画上映、アトラクションを行い、約200名の参加者があった。 ・講演 「いざという時のための聴覚保障」 片岡祐子 （岡山大学病院 聴覚支援センター） 「知っておきたい耳の健康とトピックス」 大道亮太郎 （岡山大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「字幕付きCM普及推進協議会の取り組み」 窪内秀典（日本民間放送連盟 営業委員会CM 運行等対策部会幹事） ・映画上映「みんなのデフリンピック」 ・アトラクション「笑いヨガ」	・ポスターの配布 ・福祉機器、聴覚障害の啓発情報の提供 ・聴能機器の展示
広島県	『第28回難聴・補聴器よろず相談会』 日時：令和6年2月25日（日）10:00～正午まで受付 会場：せら文化センター小ホール 相談者：15名	実施していない。	ポスターの配布を行った。
山口県	実施していない。	市民健康公開講座「耳の日」 共催 社会医療法人同仁会 周南記念病院 日時：2024年3月2日（土）14:00～15：30 会場：スターピアくだまつ 講演①「注意すべき耳鼻科疾患～自己判断でこじらせないために～」 山本陽平（山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学） 講演②「あなたの難聴 あきらめないで!」 菅原一真（山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学） 講演③「耳にとっては鼻の治療も大事です! アレルギー性鼻炎を中心に」 狩野有加莉（かのう歯科・耳鼻咽喉科クリニック）	・ポスターの配布を行った。 ・市民公開講座の後援をいただいた（下松市、下松医師会、徳山医師会、光市医師会） ・「耳の日」の広報が地方紙（宇部日報）に掲載された。
徳島県	難聴と人工内耳の講演会の後に補聴器と人工内耳の無料相談を行った。	難聴と人工内耳の講演会 日時：2024年3月31日（日）13：30～16：00 会場：あわぎんホール 1. 「高度難聴と人工内耳」 東 貴弘（徳島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 2. 「人工内耳とリハビリテーション」 中村和己（徳島大学病院 言語聴覚士） 3. 人工内耳装用者の体験発表	・ポスターの配布を行った。

香川県	補聴器専門認定販売店による無料相談を行った。	耳の日記念講演会 日時：2024年3月3日13：00～16：00 会場：善通寺市民会館 「聞こえの仕組みと難聴をきたす疾患について」 星川広史（香川大学） 「後悔しない補聴器の 買い方・使い方」 稲本隆平（いなもと耳鼻科） 参加者：130名 香川県との共催、善通寺市など自治体の後援	・ポスターの配布を行った。
愛媛県	「えひめ難聴フォーラム2024」無料相談会 日時：2024年3月10日（日）9：30～16：00 会場：リジェール松山 クリスタルホール 医師3名 参加者：25名	「えひめ難聴フォーラム2024」 日時：2024年3月10日（日）9：30～16：00 会場：リジェール松山 クリスタルホール 市民公開講座 「聴こえをとりもどそう」 羽藤直人、寺岡正人、狩野拓也（愛媛大学） 参加者：150名	日本コクレア社協賛のもと、ポスターの配布、愛媛新聞へ案内を掲載
高知県	高知県地方部会のホームページ上で、耳鼻咽喉科疾患に関するインターネット無料相談を実施した。	市民公開講座 「頭頸部がんと難聴を知ろう！」 日時：2024年3月10日（日）13：00～16：00 会場：ちより街テラス ちょテラホール 講演内容： 「口とどののがん：発症リスクと治療について」 兵頭政光（高知大学耳鼻咽喉科） 「補聴器を使って快聴ライフ！」 福永一郎（高知県中央〇福祉保健所保健監・高知県健康政策部医監） 講演後に質疑応答、補聴器の展示も行い頭頸部がんと難聴に関する幅広い啓発活動を行った。 参加者：62名 (チラシ添付)	・ポスターの配布を行った。 ・高知新聞へ「耳鼻咽喉科月間に寄せて」を寄稿し、県民に広く広報した。 (掲載資料添付)
福岡県	補聴器・人工内耳相談会（右記講演後） 「補聴器フォーラム福岡2024」 日時：2024年3月3日（日）14:30～16：30 会場：エルガーラホール 8F 主催：日耳鼻福岡県地方部会 福岡県耳鼻咽喉科専門医会(福耳会) 福岡県言語聴覚士会 日本補聴器販売店協会 無料相談者数：7 名	「補聴器フォーラム福岡2024」 日時：2024年3月3日（日）13：30～14：30 会場：エルガーラホール 8F 主催：日耳鼻福岡県地方部会 福岡県耳鼻咽喉科専門医会(福耳会) 市民公開講座 演題名「きこえの仕組みと補聴器について～耳の健康、聞き取り力アップ！補聴器の秘密と補聴器活用のポイント～」 演者：野田哲平（九州大学耳鼻咽喉科 助教）	ポスターの配布を行った。
佐賀県	耳の日無料相談会を以下の内容で行った 日時:令和6年2月25日(日)午前10時～正午会 会場:佐賀市立図書館2F大集会室 内容:佐賀大学耳鼻咽喉科の医師による問診・診察・相談、場合によっては協賛社の協力のもと聴力の検査、補聴器相談。 協力医師 6名、協賛社 2名、相談者 5名	実施していない。	・ポスターの配布を行った。 ・令和6年2月23日付け《佐賀新聞》に「耳鼻咽喉科月間」の啓発広告を掲載した。
長崎県	実施していない。	市民健康講座「耳の日」講演会 日時：2024年3月9日（土）15：00～17：00 会場：長崎市医師会館 ①人工聴覚器ってどんなもの？～最近の話題～ 小路永聡美（長崎大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科） ②いたい中耳炎、いたくない中耳炎 北岡杏子（佐世保市総合医療センター 耳鼻いんこう科） 参加者：74名	・ポスターの配布を行った。 ・3/7 KTNテレビ長崎『マルっと！1部』にて、耳の日講演会の告知を行った。

熊本県	実施していない。	実施していない。	・ポスターの配布を行った。 ・民放によるTV放送（TKU医療大百科・TKUてれくま医療情報室）
大分県	日時：2024年3月3日（日）10：00～12：00 会場：大分市のホルトホール大分 参加者：33名	難聴、補聴器についての市民公開講座を開催した。 日時：2024年3月3日（日）10：00～12：00 会場：大分県労働福祉会館 ソレイユ7階アイリス 参加者：15名 講演1：「難聴と人工聴覚器」 門脇嘉宣（大分大学） 講演2：「補聴器について」 竹松知紀（九州リオン株式会社） 講演3：「ヘッドホン難聴について」 渡辺哲生（大分大学）	・ポスターの配布を行った。 ・大分合同新聞に無料相談会と市民公開講座について掲載
宮崎県	市民講座後、1時間「耳・鼻・のど」に関する相談会を実施した。	「耳の日」市民公開講座 日時：2024年3月2日（土）13：30～15：30 会場：JA AZMホール 参加者：120名 講演①「補聴器と人工内耳」 中村 雄（宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科） 講演②「聴こえのリハビリテーション」 白根美帆（宮崎大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科 言語聴覚士） 各30分程、市民講座を実施し、15分質疑応答を行なった。 また、2名の方に25分程装用者体験発表を行っていただいた。	・関連病院や補聴器販売店へポスターの配布を行った。 ・新聞広告を掲載した。
鹿児島県	右記公開講座の際に、認定補聴器技能者による補聴器の相談を行った。 また、講座終了後、参加者からの耳鼻咽喉科・頭頸部外科に関する質問を受け、それぞれに対して回答を行った。	市民公開講座 日時：2024年3月2日（土）14：00～15：00 会場：プラザNヴァリエホール 「耳寄りな耳の話」喜山敏志（鹿児島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「嚥下のしくみ ～肺炎をおこさないために～」山下 勝（鹿児島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 参加人数：46名	・ポスターの配布を行った。
沖縄県	講演会に併設する形で以下を実施した。 ・医師による無料相談会「みみ・はな・のど・くちの相談会」 相談を受けた数：22名 ・補聴器販売店による、補聴器展示および相談会	市民公開講座「耳鼻咽喉科月間」講演会 日時：2024年3月3日（日）14：00～15：30 会場：沖縄県立博物館・美術館 講演会テーマ：「みみ・鼻・のど」の病気と治療を学ぶ 講演内容： 1. 好酸球性副鼻腔炎ってなに？ ～ 治りにくい蓄膿症について ～ 上原 貴行（友愛医療センター） 2. いつまでもおいしくたべよう！ ～ クリニックで診る嚥下機能障害 ～ 又吉 宣（げんか耳鼻咽喉科） 3. よく聞いて健康長寿 ～ 認知機能と聞こえについて ～ 比嘉 輝之（琉球大学病院） 来場者数：74名	・ポスターの配布を行った。 ・琉球放送のラジオ番組、RBC iラジオ「美ら耳便り」に近藤俊輔医師（琉球大学病院耳鼻咽喉科）がゲスト出演し、講演会開催のPRを行った。 ・講演会開催について新聞（沖縄タイムス、琉球新報）への広告掲載を行った ・沖縄県医師会報3号記事内で会の周知を行った